

12. 観光

12-1 地方旅行上の留意点

外国人の国内旅行に関する規則はないが、パスポート（写しでもよい）と身分証明書は必携である。

治安に関しては、リベリア国境付近に一部不安がある。

12-2 主要観光地・保養地ガイド

(1) アビジャン市内

<バンコの森・バンコの洗濯場>

3,000ヘクタールの自然林（ジャングル）の国立公園。熱帯雨林の典型であり、当国においても他の場所では容易にみられない。バンコの森の入り口近くに大洗濯場があり、晴れた日には付近の野原は干した洗濯物で埋まる。

<アビジャン動物園>

子供向けの動物園である。入場料は大人 300CFAF、子供 100CFAF である。

<ラグーン巡りツアー>

ラグーンからみるプラトーのビル群は摩天楼のように見える。乗船時間は約1時間半。水曜日は 15:00、木曜日は 9:00 と 15:00、土曜日は 9:30 と 15:00、日曜・祭日は 9:30 と 15:00 である。料金は 1,950CFAF、4才未満無料。予約の必要はないが、客が少ないと出航しないこともある。最少挙行人数は 10 人である。

(2) アビジャン郊外（日帰りまたは1泊2日）

<グランバッサム>

フランス人によって街が造られ、以後アビジャンに遷都されるまで、植民地コートジボアールの首都として存続した。残されたフランス風の建造物の数々は、風化し廃墟同然と化しているが、昔の繁栄をしのぶことができる。アビジャンから車で約30分のところにある。

民族衣装博物館

開館時間：水～日曜日 9:00～12:00、15:00～17:45

備考：入場料はないが1人1,000CFAF程度の寄付を求められる。陶器工房、染め物工場がある。

Hotel la Taverne Bassamoise や Hotel Assoyam Beach で、レストラン、プールが利用できる。宿泊も可能である。料金はダブルで夕・朝食付き 35,000CFAF 程度である。

<アッシーニ>

地中海クラブとイタリアンクラブがある。アビジャンから車で約1時間である。

地中海クラブ CLUB MED ASSINIE

TEL：300717, 300712

営業期間：11月中旬～4月上旬

料金：宿泊（昼・夕・朝食付き） 大人 53,000 CFAF、子供 36,500 CFAF
日帰り（昼食付き） 大人 22,500 CFAF、子供 16,500 CFAF

備考：プール、テニス、水上スキー、アーチェリーなど施設は多い。海水浴も可能である。フランス人が多いため、クラブ内はフランス時間になっている。

イタリアンクラブ VALTUR LES PALETUVIERS

TEL : 300721, 300744

FAX : 300670

営業期間 : 12月中旬～4月中旬

料金 : 宿泊 (昼・夕・朝食付き) 大人 40,000CFAF、子供 30,000 CFAF
日帰り (昼食付き) 大人 30,000 CFAF

備考 : レジャー施設は地中海クラブと同じだがクラブ内はイタリア語、イタリア時間が使われている。ディナーは要予約である。

<ジャックビル>

アビジャンから西方へ60キロメートル、ラグーンと大西洋に挟まれた細長い砂州の上の小さな街である。沖に海底油田のやぐらとガスを燃やす炎が見える、かわった景観のところである。ホテル、レストランが数軒ある。

<グランラウ>

アビジャンから西方へ150キロメートルで、車で2時間弱かかる。前記グランバッサムと同じく、植民地時代の廃墟が残っている。自然景観はジャックビルと同様である。途中、広大なゴム、オイル・パームのプランテーションを通り、街道沿いのジャングルのなかの村々を通る。ホテル、レストランがある。グランラウの手前7kmのところにJICAの元プロジェクト技術協力サイトの灌漑稲作機械訓練センターがある。

<アザニー国立公園>

グランラウの途中にある。セスナ機で1時間の遊覧飛行である。上空より、ゾウ、サル、水牛などがみられる。

Aero Club

TEL : 350609

料金 : 1時間当たり4人乗りで60,000CFAF、6人乗りで90,000CFAFである。

<サンペドロ SAN PEDRO>

アビジャンの西にある港町である。アビジャンから車で約5時間ほどで、途中の道は良い。飛行機では1時間ほどで、週3便、料金は往復15,000CFAFである。バンガロー式のリゾートホテルが2軒ある。

LES HAUTS DE DIGBOUE

TEL : 711140

料金 : シングル 14,000CFAF ダブル 22,000CFAF

備考 : レストラン、プールがある。釣り、ゴルフ (7ホール) もできる。

BALMER

TEL : 712275, 712503

料金 : シングル 29,500～39,000CFAF、ダブル 42,000～55,000CFAF (朝食付)

備考 : 冷房付きバンガロー、レストラン、プールがある。釣りもできる。

<グランベレビ GRAND BEREBY>

サンペドロから 59km 西にあるリゾート。海岸は遠浅で海水浴ができる。

LA BAIE DES SIRENES

TEL : 711520

FAX : 711032

料金 : 1人 シングル 32,000~42,000CFAF、ダブル 32,000~52,000CFAF。

子供 (0~14才) は親と同室の場合無料。

備考 : バンガロー式のホテル、ジェットスキー、クルージング、のマリンスポーツや乗馬、釣り、テニス、卓球もできる。

(3) ヤムスクロ (YAMOUSOUKRO)

アビジャンから北西に 250km、車で 2 時間半、象牙海岸共和国の首都である (政治・経済の中心はアビジャン)。

<バシリク聖堂 (LA BASILIQUE NOTRE DAME DE LA PAIX) >

1989 年に落成した巨大な聖堂。内部の見学が可能である。拝観時間は毎日 8:30~17:00 である。

<ワニ池>

前大統領邸の横の池に大ワニが数十頭飼われており、近くで見ることができる。餌の時間以外、ワニはほとんど動かない。係員にチップを渡すと餌を投げ入れてくれることがある。

PRESIDENT GOLF CLUB (ゴルフ場)

料金 : 平日 15,000CFAF 土・日・祭日 25,000CFAF

備考 : 18 ホール (パー72) のコースとプールがある。

ヤムスクロのホテルは次のとおりである。

HOTEL PRESIDENT

TEL : 641581

料金 : シングル・ダブル共、平日 21,000CFAF、週末 19,000CFAF

備考 : インターコンチネンタル系の高級ホテル。展望レストラン、映画館、テニスコートなどの施設がある。プールは修理中で閉鎖されているが、ゴルフ場のプール利用券をくれる。クレジットカードの利用が可能。

LE BONHEUR 1

TEL : 640061

料金 : 11,000CFAF~

LE BONHEUR 2

TEL : 640031

料金 : 13,000CFAF~

LA RESIDENCE

TEL : 640149

料金 : 12,000CFAF

(4) ヤムスクロ近郊の国立公園

<マラウエ国立公園 (LE PARC NATIONAL DE LA MARAHOUE) >

ヤムスクロから西に90km、車で1時間半。約10万ヘクタールの公園内は悪路なので4輪駆動車か運転手付きの車を借りたほうが良い。カモシカ類、野牛、猿、カバなどを見ることができる。入場料は1人2,000CFAFでプレジデントホテルのフロントで手配してくれる。12月から5月までの乾季がシーズンである。

<アメクアメクボ公園 (PARC D'ABOKUAMEKPO) >

ヤムスクロから東に75km、ガイドが必要。広さは約2万1千ヘクタールである。

(5) その他

<マン(MAN) >

アビジャンからヤムスクロ経由で580km、車で6~7時間、1,000m級の山がある唯一の山岳地帯である。邦人には懐かしい景色が見られる。

レストランがあり滝を見ながら食事ができる。入場料は1人200CFAFである。

乾季(11月~4月)は水量が少ないので、雨季がよい。

LES CASCADES (ホテル)

TEL: 790252, 790262

料金: シングル 15,800CFAF である。プールがあるが水はきれいではない。

<コロゴ(KORHOGO) >

セヌフォ族の文化・生活を見ることができる。アビジャンから約650km、車で7~8時間、道路状況は良い。飛行機も利用できるが、移動にはレンタカーを借りる必要がある。アビジャンからのツアーを利用すると便利である。

コロゴのホテルは次のとおりである。

MONT KORHOGO

TEL: 860400

料金: ダブル 13,500CFAF スイート 25,000CFAF

備考: プールがある。

HOTEL KADJONA

TEL: 862614

<コモエ・ナショナルパーク >

北東部コモエ川の上流にコモエ自然動物保護区があり、4分の1区域を開放している。サファリツアーの出発点、カホロ・ロッジは12月中旬~4月中旬に開かれ、雨季は閉鎖される。申し込みはアビジャンの旅行代理店 CATH Voyages 経由で行う。

Comoe Safari Lodge Kafolo は、1泊2万CFAFである。

アビジャンからヤムスクロを経て、フェルケセドグまで580キロメートルは完全舗装道路、フェルケセドグからカホロまで120キロメートルは未舗装である。全長700キロメートルで8~9時間を要する。通常見られる動物は、数種のシカ、カバ、猿、イノシシで、ゾウ、ライオンは保護区から出てこないと見られない。疎林サバンナの典型がみられ、途中、通過する村々はサバンナの農耕民の集落である。

(6) ダム湖

当国の自然、地形が見渡せ、子供にとっては理科、社会科の学習となる。

<アヤメ・ダム (Barage d'Ayame 1 et 2) >

アビジャンからアボワッソ経由で、車で2時間かかる。途中、パイナップルのプランテーションや農作物各種、コーヒー豆処理工場、オイル・パーム搾油工場の見学もできる。

<コス・ダム (Barage de Kossou) >

当国3大河川のひとつバンドマ川の上流にあり、アビジャンから高速道路でヤムスクロまで2時間半、さらに舗装された山道を1時間行く。当国の中央部に位置し、広大な自然景観はここ以外にみられない。巨大なロックフィル・ダムである。

12-3 旅行

(1) 自動車

幹線道路は管理がよく、標識もわかりやすい。地方道路は舗装されていても流土の堆積、倒木、放し飼いの小動物の飛び出しなど思いがけない状況がある。ガソリンスタンドは、地方都市に Agip、Shell、Esso の各社が数軒ずつあるが、村には全くないので、必ず次の補給場所を確認すること。

地方ドライブには複数車で出かけることをすすめる。また、日没以後は危険であるので走行は避けたほうがよい。

牽引ロープ、飲料水を必ず持参すること。出発前の車両点検は、自らが細部にわたって行うこと。修理工場を100パーセント信用するのは危険である。

燃料価格は1リットル当たりスーパーガソリンが450CFAF、レギュラーガソリンが416CFAF、軽油が285CFAFである。

(2) バス

国内長距離バスのサービス網が発達しており、清潔でクーラー付設も一部にあり安価である。しかし、言葉の問題、習慣の違い、故障時の対応困難などがあるので外国人の利用はすすめられない。

(3) 鉄道

客車がありブルキナ・ファソまで行ける。

(4) 航空機

国内定期航空網がある。

12-4 旅行代理店

Ivory Coast Travel Agency (ICTA)

所在地：Alpha 2000, Abidjan

TEL：325682

SCOPAO-CI

所在地：Alpha 2000, Abidjan

TEL：228381

SOAEM-CI

所在地：Plateau Rue du Senateur Lagarosse

TEL：327503

12-5 ホテルなど宿泊施設の手配

電話、FAXなどで直接予約が可能である。

大きなホテルではクレジットカードが使えるが、VISA, AMEXが主であり、MASTERCARDは使えない所が多いので事前に確認が必要である。

13. 治安、緊急時の心得

13-1 暴動、クーデターなど

(1) 緊急時の連絡

在留邦人全員を対象とした緊急連絡網があり、JICA 関係者間における連絡網（電話無線）も別途ある。着任時のブリーフィング資料として配付する。

13-2 強盗、盗難

(1) 一般治安状況など

ここ数年、アビジャン市全域において治安状況はよくない。犯行のほとんどはピストルなどの銃器を使ったもので、複数犯による強盗（路上、家宅侵入）殺人もある。

車両では四輪駆動車が狙われやすい。

夜間の外出は出来るだけ避け、特に注意されている地区へは不必要に出向かないこと。

(2) 防犯対策

一戸建てはもちろん、アパートの上層階であっても窓の開け放しや施錠忘れのないよう気をつける。特に就寝前には戸締まりの点検を行うこと。玄関の錠前は2つ以上つけ、できれば鎖も取り付けるとよい。窓には鉄格子も必要である。また、一戸建ての場合は警備員の配置、番犬を飼うことが必要である。

外出先の駐車場で車の乗降の際は、周りに不審な人物がうろついたり、佇んでいないかを確認し、速やかに行動する。車外から見えるところに荷物を放置しないこと。車両盗難防止装置をつけるのもよい。

(3) 被害時の心得

強盗に遭っても、抵抗しない限り人身に被害が及ぶことは少ない。決して抵抗したり誤解を招く動作をしないことが肝要である。これは家屋内、車両内、路上、いかなる場合も同様である。

警察 (Police secours) 電話：170

13-3 火災、風水害、地震

(1) 一般的災害発生状況など

アビジャン市においては台風や地震の例はないようである。高台になっていることから雨期においても水害の例はほとんどない。

小さな火災は発生しているが、高層ビルなどのあるビジネス街での火災はほとんどない。一方、路上での車両火災が比較的多い。

消防署 (Sapeurs-Pompiers) 電話：180

救急車 (Urgence) 電話：185

救急病院 (CHU Cocody-Urgence) 電話：439024

(2) 防災対策

保険に加入しておくことと安心である。事務所、家庭にあっては消火器を備えること。懐中電灯やサイレン付メガホンなどがあると停電時や閉じこめられた際、救助を求めるのに有効である。ミネラルウォーターや缶詰食品は常時多めに備蓄しておくこと。

(3) 被災時の心得

まず連絡網により報告、指示を受ける。無断で単独行動をとらない。被災の拡大防止に努める。

14. 出入国手続および帰国手続

14-1 入国時

(1) 空港施設概要

事務所からの出迎えとは、検疫を過ぎたところで落ち合うことが多い。

(2) 入国手続書類

イエローカード（黄熱病）が必要である。入国カードを記入してパスポートとともに提示すること。用紙は機内、または空港ビル内で配布される。

(3) 入国審査

査証番号などを忘れず記入しておくこと。当国での滞在場所を明らかにしておく必要がある。ホテルまたは JICA 事務所（04 B.P.1825 ABIDJAN 04）を記入しておくことよい。

(4) 税関検査

原則的に荷物チェックがある。電化製品（特に OA 機器）は購入時の領収書の提示を求められることもある。携行機材が多い場合には、あらかじめ JICA 事務所に連絡をいれておけば、通関用書類を作成の上、事務所から出迎えがくることもある。

(5) 空港内での留意点

入国管理・税関職員のふりをして、列に並んでいる人間にアプローチし、手続きの手伝いを申し出る（後で法外な金額を請求される）人がいるので注意をすること。但し、出迎えのホテルマンであれば問題はない。

荷物引き取りの場所にあるカートは本来無料で使用できる。ポーターのサービスを受ける場合は 1 個につき 500CFAF 程度のチップが必要である。

空港外で荷物を車に載せる時にも、周りから手伝いと称してチップを要求する人がいるので要注意である。スリが多いので、貴重品等は空港施設を出る前にしまうこと。

(6) 空港からの主な交通手段

ホテルの送迎バス、またはタクシー（市内までメーター料金 2,000CFAF 前後）がある。

(7) その他の留意点

該当情報なし。

14-2 出国時

(1) 出国時の概要

空港入り口通過後、左側のチェックインカウンターで手続きを済ませる。超過荷物料金の支払いは別の窓口で行う。搭乗券をもらったら荷物検査へ進む。

パスポートコントロールでパスポート、搭乗券、出国カード（チェックインカウンターでくれるので、あらかじめ記入しておく。ホテル滞在者はルーム・ナンバー記載を求められる。）を提出し、検印を受ける。その後再び手荷物検査がある。ここで検査がなければ、搭乗タラップの前で行われる場合もある。

最後に出国スタンプ、搭乗券、航空券の確認があり、出発待合室に入る。搭乗機まで通常 200～300 メートル歩くので、手荷物は軽くしておいた方がよい。

(2) 出国手続上の留意点

長期ビザでも1年間であり、再入国前に期限が切れていないか注意する必要がある。

航空券の予約の再確認は必ず行うこと。航空会社は可能な限りエール・フランス、スイス航空などのヨーロッパの航空会社を選ぶことをすすめる。エール・フランスの場合、ホテル・ティアマの横の同社事務所で事前のチェック・インを頼むことができる。

出国税、空港使用料などの徴収は一切ない。

14-3 帰国手続

(1) 帰国時に必要な事務手続

経由国のビザが必要である。また、大使館領事部に転出（離任）予定日を連絡する。引越し業者は数社ある。

(2) 車の処分

車の買い手は早めに捜しておくといよい。代金の受取や名義変更の手続きも帰国の1ヶ月前には済ませた方がよい。買い手は知人の紹介、新聞、情報紙への広告など、様々な手段がある。税金は購入者が支払うことになる。

(3) 家財道具の処分

特定の方法はないが、後任者に譲渡するのが最善である。日本人会の情報紙に広告を出したり、関係者にFAXで告知したり、家主に相談したりするとよい。

(4) 住宅の明け渡し

家主への通知は通常3ヶ月前に行う。住宅内部の塗装料の支払いは、プラトー地区の4～5部屋のアパートで20万～30万CFAFである。

住宅、電気、ガス、水道などの契約デポジットを受け取る。これには出国を証明する航空券などが必要となる場合がある。また、払い戻しに2週間ほどかかるので、早めに手続きすること。

(5) 外貨持出し規制

セーファー・フランは同通貨圏への持ち出し制限が50万CFAFである。その他の外国へは基本的には持ち出し禁止である。

15. 私財の輸送、引き取り、購入

15-1 家財道具

(1) 輸送業者

該当情報なし。

(2) 輸入手続

JICA 機材（供与・携行）は引き取り業者に依頼している。業者に提出する書類として、機材の airway bill, packing list、無関税許可証等がある。

(3) 輸入荷物の受取り港

アビジャン港である。

(4) 家財道具の購入

外国人居住者が多いにも関わらず、中古品の店は見当たらない。輸入品を扱う店が数店あるが、高価である。当地製の既製品か、注文家具を頼むことになる。

注文家具の店

店名	所在地	電話
Kagni Assion au Copeau	Av. 17 R44 Trechville	362751
Au Copeau	Bd. Giscard d'Estaing	358934
AMOBLA	Bd. Giscard d'Estaing	260181
Co-Co	AMOBLA の向かい側	350793
Trigone	Zone 4 Trechville, Bd. Giscard d'Estaing	354036
Galerie Louise	Rue de Comurerce, Plateau	323563
Confort S.A.	5 Av. Houdaille, Plateau	331606
Decor Meuble		261715

カーテン、カーペット店

店名	所在地	電話
Ferivoire	Bd. de Marseille(Hotel Wafou の前)	352573
Le DECOR	Cite des Arts, Cocody	446313
Decorev	Design Afric の隣	356677

15-2 自動車

(1) 一般状況

輸入はどの車種でも可能である。日本から新車を持ち込む場合は、受注、製造、船便輸送という過程を経るので、当地で受け取るのは4～5ヶ月後となる。費用は安くなく、メリットは少ない。

アビジャンではフランスのプジョー、ルノー、ドイツのベンツ、BMWといったヨーロッパ車のほか、ほとんどの日本車が入手できる。中古車の入手も可能である。

(2) 輸入手続

新車、中古車の輸入に必要な書類は、日本の輸出業者の送ってくれるパッキングリスト、B/Lである。輸入手続きは個人でも可能であるが、港内の輸入代理業者に依頼した方がよい。輸出入業者は次のとおりである。

Commerce Ivoirien

所在地：Au General de Gaulle

TEL：322315

Centre Ivoirien du Commerce Extérieur (CICE)

所在地：01 B.P. V68 Abidjan

TEL：320833

輸入手続きは、日本の輸出業者より書類到着→免税措置申請→港での車両引き取り→税関での輸入申告→登録ナンバーの受給→登録となる。手続きにかかる日数は2～3日であるが、その前に免税措置の承認を受けておかなければならない。

免税措置の申請は、JICA→日本大使館→JICA→外務省→税関→外務省→JICAと、非常に長い手続きであり、所要日数は1ヶ月程度である。日本からの書類が到着次第、手続きを開始するとよい。この免税措置申請は当地購入の場合も同様に必要である。

輸入手続きに要する費用は車両代金によって異なる。免税措置が受けられても登録料などで価格の1割程度の支払いが必要である。

(3) 任国での購入

購入する車は、スペアパーツの入手が容易なものを選ぶべきである。

専門家や大使館員から買う場合、購入者がJICA事務所員・専門家以外の場合は免税措置の継続はできない。その場合はナンバープレートを変更し、査定額の数パーセントの税金を支払わねばならない。手続にかかるのは免税措置手続も含めて2～3週間である。

(4) 自動車登録

ナンバープレートの種類は、免税措置の場合は緑地に白文字（128ITOOOI）、一般プライベートナンバーは青地に白文字である。

車検はあるが、簡単なチェックのみである。STA Autoが代行してくれる。手続きには車検証、点検手帳、現金を持参すること。なお、走行距離5,000 km毎、または3ヶ月毎に、revision（定期点検）を行うことが薦められている。

(5) 免許証取得

国際免許証、日本の免許証を持参すると当地の免許証に書き替え可能である。

(6) 保険、税金

保険会社は次のとおりである。

La Nationale d'Assurances

TEL：321647

Au Franchet-d'Esperey

TEL：227983

料金は総合保険（対人、対物、搭乗者、車両、火災、盗難）で、約35万 CFAFである。

16. 社交

16-1 風俗習慣

該当情報なし。

16-2 パーティーでの留意点

イスラム教徒が多いので豚肉料理は避けること。牛、羊、鶏肉が一般的である。魚は海・川魚とも、宗教、身分に関わらず、好んで食されている。

16-3 来客時の留意点

夫婦単位での招待が一般的である。

16-4 訪問時の留意点

該当情報なし。

16-5 禁止されている言動

該当情報なし。

17. 任国官公庁

官公庁はほとんどプラトー地区に所在し、大多数は Cite Administratif (シテ・アドミニストラティブ) というブロックに集中している。執務時間は月～金の 7:30～12:00、14:30～18:00 が一般的であるが、省庁・部署によって様々である。(カッコ内は私書箱、電話番号は官房等、代表部署のもの。)

Presidence 大統領府

ADDRESS: Boulevard Angoulvant, Plateau (01, B.P. 1354, 01, ABIDJAN)
TEL: 220222/FAX:211425

Primature 首相府

ADDRESS: Boulevard Angoulvant, Plateau (01, B.P. 1533, ABIDJAN 01)
TEL : 211100/224259

Ministere d'Etat, charge des Relations avec les Institutions 国家機関交流担当国務大臣府

ADDRESS: (01, B.P.1354, ABIDJAN 01)
TEL : 220203/210339/213088

Ministere d'Etat charge de la Solidarite Nationale 国民連帯担当国務大臣府

ADDRESS: Primature, Plateau (01, B.P. V 301, ABIDJAN)
TEL : 220469/FAX:329077

Ministere Charge des Affaires presidentielles 大統領担当省

ADDRESS: II PLATEAU (06, B.P. 2425, ABIDJAN, 06)
TEL : 411994/419434

Ministere des Affaires Etrangeres 外務省

ADDRESS: Bloc Ministeriel, Plateau (B.P. V109 ABIDJAN)
TEL : 320888/TELEX: 22118

Ministere de l'Interieur et de l'Integration Nationale 内務・国家統合省

ADDRESS: Bloc Ministeriel, Plateau (B.P. V 121, ABIDJAN)
TEL : 216823

Ministere de la Defense 防衛省

ADDRESS: Plateau (B.P. V 11, ABIDJAN)
TEL: 210288/FAX:222818

Ministere de la Justice et des Libertes Publiques 法務省

ADDRESS: Block Ministeriel, Plateau (B.P. V 107, ABIDJAN)
TEL : 328700/FAX:331259

Ministere de l'Agriculture et des Ressources Animales 農業動物資源省

ADDRESS: Immeuble CAISTAB 25th Floor, Plateau (B.P. V 82, ABIDJAN)

TEL : 211103/FAX:214618/TELEX: 23612

Ministere charge des Matieres Premieres 一次産品担当省

ADDRESS: Immeuble CCIA 25th Floor, Plateau (04, B.P. 2302, ABIDJAN 04)

TEL : 218136/FAX:219172/TELEX: 22677

Ministere de l'Economie et des Finances 経済・財務省

ADDRESS: Immeuble SCIAM 16th Floor, Plateau (B.P. V 163, ABIDJAN)

TEL : 210566/FAX:211690

Ministere des Infrastructures Economiques 経済インフラストラクチャー省

ADDRESS: Immeuble POSTEL 2001, Plateau (B.P. V 6, ABIDJAN)

TEL : 347307/347301 FAX:347329

Ministere de l'Enseignement Superieur, de la Recherche et de l'Innovation Technologique
高等教育・研究・技術革新省

ADDRESS: Tour C 20th Floor, Cite Administratif, Plateau (B.P.V 181, ABIDJAN)

TEL : 217870/ FAX: 212225

Ministere de l'Education Nationale et de la Formation de Base 国民教育・基礎訓練省

ADDRESS: Tour D 10th Floor, Cite Administratif, Plateau (B.P. V 120, ABIDJAN)

TEL : 224417/226490 FAX: 226908

Ministere de l'Enseignement Technique et de la Formation Professionnelle

技術教育・職業訓練省

ADDRESS: Tour B, Cite Administratif, Plateau (20, B.P. 256, ABIDJAN 20)

TEL : 214851/FAX: 215333

Ministere de la Securite 公安省

ADDRESS: Immeuble SETIU, Abidjan (B.P. 241, ABIDJAN)

TEL : 221950/ FAX: 213981

Ministere de la Sante Publique 公衆衛生省

ADDRESS: Tour C 16th Floor, Cite Administratif, Plateau (B.P. V 4, ABIDJAN)

TEL : 210871/FAX:211085

Ministere des Ressources Minieres et Petrolieres 鉱物・石油資源省

ADDRESS: Immeuble SCIAM 15th Floor, Plateau (B.P. V 50, ABIDJAN)

TEL : 215003/211596 FAX : 215320

Ministere de l'Emploi, de la Fonction Publique et de la Prevoyance Sociale
雇用・公務・社会共済省

ADDRESS: (B.P. V 93, ABIDJAN)
TEL : 221562

Ministere du Commerce 商務省

ADDRESS: Immeuble CCIA 23rd Floor, Plateau (B.P. V 142; 143; 65 ABIDJAN)
TEL : 211014/211469

Ministere du Logement, du Cadre de vie et de l'Environnement 住宅・生活環境・環境省

ADDRESS: Tour D 19th Floor, Cite Administratif, Plateau (B.P. V 153, ABIDJAN)
TEL : 219406/ FAX: 214561

Ministere de la Communication 報道省

ADDRESS: Tour C 22nd Floor, Cite Administratif, Plateau (B.P. V 138, ABIDJAN)
TEL : 211116/212985 FAX: 222297

Ministere de la Culture 文化省

ADDRESS: Tour E 22nd Floor, Cite Administratif, Plateau (B.P. V 39, ABIDJAN)
TEL : 214034/FAX: 213359

Ministere de la Famille et de la Promotion de la Femme 家族・女性地位向上省

ADDRESS: Tour E, Cite Administratif, Plateau (B.P. V 200, ABIDJAN)
TEL : 217626/ FAX: 214461

Ministere de la Promotion des Jeunes et de la Culture Civique 青年地位向上・市民文化省

ADDRESS: Tour A, Cite Administratif, Plateau (B.P. V 236, ABIDJAN)
TEL : 216612/ FAX: 216702

Ministere des Sports スポーツ省

ADDRESS: (B.P. V 136, ABIDJAN)
TEL : 215251/FAX:224821

Ministere du Developpement de l'Artisanat 工芸促進省

ADDRESS: Tour D, Cite Administratif, Plateau (B.P. V 184, ABIDJAN)
TEL : 210534/FAX: 229322

Ministere delegue aupres du Premier Ministre, charge du Plan et du Developpement Industriel
首相府付計画・産業開発担当省

ADDRESS: Immeuble CCIA, 15th Floor (B.P.V 65)
TEL : 213089/FAX:216474

Ministere delegue aupres du Ministre de l'Agriculture et des Ressources Animales, charge de la
Promotion des Jeunes Exploitants Agricoles 農業動物資源省付農村開発青年地位向上担当省

ADDRESS: (B.P. V 82, ABIDJAN)

TEL : 213394/FAX:213423

Ministere delegue aupres du Ministre des Infrastructures Economiques, charge de l'Energie et des
Transports 基礎経済構造省付エネルギー・運輸担当省

ADDRESS: Immeuble Postel 2001, 14th floor (B.P. V 40, ABIDJAN)

TEL : 344851/FAX:344855

Ministre Resident du District Autonome de Yamoussoukro, rang de Ministre
ヤムスクロ自治区駐在大使

ADDRESS: (B.P. 2544, YAMO USSOUKRO)

TEL : 643626/FAX:641440

Haut Commissaire au Developpement integre de la region semi-montagneuse de l'Ouest
西部丘陵地域総合開発高等弁務官事務所

ADDRESS: Tour B 14th Floor, Cite Administratif, Plateau (20, B.P.1232, ABIDJAN 20)

TEL : 218418/FAX:218434

Haut Commissaire a l'Hydraulique 水利高等弁務官事務所

ADDRESS: (B.P. V 278, ABIDJAN)

TEL : 322172/FAX:322192

Haut Commissaire au Tourisme 観光高等弁務官事務所

TEL : 206538

18. 在外日本関係機関など

日本大使館

所在地：Immeuble Alpha 2000, Tour A 8eme etage, Av Chardy, Plateau,
Abidjan

郵便住所：01 B.P.1329 Abidjan 01

電 話：212863、213043、221790

ファックス：213051

執務日時：月・水・金：8:30～12:30,14:30～17:30 火・木：8:30～12:30

JICA 事務所 (Bureau de JICA en Cote d'Ivoire)

所在地：7, Boulevard Roume, Plateau, Abidjan (Hotel Ibis Plateau 左横)

郵便住所：04 B.P.1825 Abidjan 04

電 話：222290、222203

ファックス：222291

執務日時：月～金、8:30～12:00,14:00～17:30

JETRO 事務所

所在地：JECEDA F-62, Plateau, Abidjan

郵便住所：04 B.P.358 Abidjan 04

電 話：217815

ファックス：217816

19. 地方都市

(1) プアケ

中央北部州の州都で人口規模ではアビジャンに続く象牙海岸第2の都市（約33万人）であり、商工業における主要都市である。地理的にはアビジャンの北方354Km、象牙海岸のほぼ中心に位置し、伝統的にはバウレ族（アカン語族）の中心地でもある。プアケを特徴づけるものとして全国一の規模を誇る中央市場があり、アビジャンや近隣村から運ばれた日用品、農作物、伝統的手工芸品などが販売されている。

プアケへのアクセスは幹線道路によるバスや自家用車、アビジャンとワガドゥグ（ブルキナ・ファソ）を結ぶ鉄道路線および空路により可能である。アビジャン～プアケ間の飛行便は毎日出ており、またプアケ空港は隣接するブルキナ・ファソの首都ワガドゥグやマリの首都バマコとも結ばれる国際空港でもある。

宿泊施設としては、5つ星のHarmattan、4つ星のRanhotel、2つ星のHotel du Centreをはじめ多数あり、また洋食、当地料理のレストランもあるので、外国人旅行者にも特に大きな問題はない。

(2) コロゴ

北部中央、フェルケセドゥグ（アビジャン北方585Km）より西方55Kmに位置する、北部州の州都であり、伝統的にはセヌフォ族の中心都市である。コロゴやその周辺では米や綿花および食料作物などの農業とセヌフォの伝統行事・芸能や工芸品を目玉とする観光が主な産業である。工業としてはサトウキビを原料とする製糖工場がある。

コロゴ～アビジャン間は道路も舗装、整備されており、大型バスが毎日6往復（3社）運行している。航空便もアビジャン間は毎日、ヤムスクロ、プアケ、ブンディアリ、オディエンネなどの地方都市とも不定期ではあるが頻繁に運航している。

宿泊施設としては、3つ星のホテルであるLe Mont Korhogo、2つ星のClub Kadjiona、Motel les Avocatsなどがあり、外国人客の利用が見られる。

任国情報をご利用の皆様へ

この任国情報は政府間技術協力のために開発途上国へ赴任する JICA 派遣専門家および JICA 役職員等が任国への入国および滞在するために必要とされる情報、とくに生活情報を提供するものです。

専門家および JICA 役職員等は、技術協力協定や要請文書などの国際約束により、税金の免除等一定の義務が免除されるなどの特別の条件が付与されています。

本情報は、これらの条件に基づいたものであることを、あらかじめご了解願います。

-----アジア地域-----

1. バングラデシュ
2. ブータン
3. ブルネイ
4. カンボディア
5. 中華人民共和国
6. インド
7. インドネシア (ジャカルタ、バンドン、
ジョグジャカルタ、メダン)
8. 大韓民国
9. ラオス
10. マレーシア
11. ミャンマー
12. ネパール
13. パキスタン
14. フィリピン
15. シンガポール
16. スリ・ランカ
17. タイ (バンコク、チェンマイ、コンケン)
18. ヴィエトナム
19. モンゴル

-----中近東地域-----

1. アルジェリア
2. バハレーン
3. エジプト
4. イラン
5. ジョルダン
6. クウェイト
7. モロッコ
8. オマーン
9. カタル
10. サウディ・アラビア
11. スーダン
12. シリア
13. テュニジア
14. トルコ (アンカラ、イスタンブール)
15. アラブ首長国連邦 (ドバイ、アブダビ、7777)
16. イエメン (サナア)

-----太平洋地域-----

1. フィジー
2. キリバス
3. ミクロネシア
4. バラオ
5. パプア・ニューギニア
6. ソロモン諸島
7. ヴァヌアツ
8. 西サモア
9. トンガ
10. マーシャル諸島

-----欧州地域-----

1. カザフスタン
2. キルギス
3. ポーランド
4. タジキスタン
5. トルクメニスタン
6. ウズベキスタン
7. ハンガリー
8. ブルガリア
9. チェッコ

-----アフリカ地域-----

1. ベナン
2. ブルンディ
3. カメルーン
4. カーボ・ヴェルデ
5. コモロ
6. エチオピア
7. ガンビア
8. ガーナ
9. ギニア
10. ギニア・ビサオ
11. コートジボアール
12. ケニア
13. リベリア
14. マダガスカル (アンタナナリボ、アンチラナナ)
15. マラウイ
16. モーリシアス
17. モザンビーク
18. ニジェール
19. ナイジェリア
20. ルワンダ
21. サントメ・プリンシペ
22. セネガル
23. セイシェル
24. ソマリア
25. タンザニア (ダルエスサラーム、ザンジバル)
26. トーゴ
27. ザイール
28. ザンビア
29. ジンバブエ
30. スワジランド
31. ボツワナ
32. エリトリア

-----中南米地域-----

1. アルゼンティン
2. ボリヴィア (ラ・パス、サンタクルス)
3. ブラジル (ブラジリア、サンパウロ、リオデジャネイロ、
ポルトアレグレ、ベレーン)
4. チリ
5. コロンビア
6. コスタ・リカ
7. ドミニカ共和国
8. エクアドル
9. グレナダ
10. グアテマラ
11. ホンデュラス
12. メキシコ
13. パナマ
14. パラグアイ (アスンシオン、エンカルナシオン)
15. ペルー
16. セント・ルシア
17. トリニダード・トバゴ
18. ウルグアイ
19. ヴェネズエラ
20. ニカラグア
21. ジャマイカ

「任国情報（コートジボアール）1997年版」

平成10年3月31日発行

編集・発行所 国際協力事業団 国際協力総合研修所
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町10番5号
電話 (03)3269-2357

